

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【公開番号】特開2005-328860(P2005-328860A)  
 【公開日】平成17年12月2日(2005.12.2)  
 【年通号数】公開・登録公報2005-047  
 【出願番号】特願2004-147201(P2004-147201)  
 【国際特許分類】

**A 6 3 F 7/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月14日(2007.5.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示画面上に複数種の第1絵柄を変動表示する表示装置と、  
 前記複数種の第1絵柄の変動開始条件成立を判断する変動開始判断手段と、  
 該変動開始判断手段による変動開始条件成立を示す判断結果に基づいて前記複数種の第1絵柄の変動表示を開始させ、予め設定された変動態様に従って変動表示させた後にその変動表示を終了させるよう前記表示装置を表示制御する表示制御手段と、  
 前記表示画面内の予め定めた複数の有効ラインのうちの前記有効ライン上に特定絵柄の組合せが成立する可能性のある待機絵柄の組合せを停止表示させ、該待機絵柄の組合せが停止表示されている状況下において待機状態変動を行わせるよう前記変動態様を設定する待機状態変動設定手段と  
 を備え、

前記待機絵柄の組合せが停止表示されている有効ライン上で前記特定絵柄の組合せとなつて前記待機状態変動が終了した場合に、遊技者に有利な特別遊技状態が発生する遊技機において、

前記表示制御手段は、

前記第1絵柄の種類と1対1に対応するように設定された複数種類の第2絵柄の中から前記待機絵柄の組合せと対応した複数の前記第2絵柄を選択する第2絵柄選択手段と、

前記複数種の第1絵柄が変動表示されている状況下において、前記第2絵柄選択手段により選択された前記複数種の第2絵柄を前記表示画面に表示させ、該複数種の第2絵柄を、前記第1絵柄の変動態様とは異なる変動態様で変動表示させた後にその変動表示を終了させるよう前記表示装置を表示制御する第2絵柄表示制御手段と

を備え、前記第2絵柄が停止表示された位置に該第2絵柄に対応した第1絵柄が停止表示されるよう前記表示装置を表示制御することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記各第1絵柄はキャラクタ絵柄と数字絵柄とを備え、前記各キャラクタ絵柄を形状及び/又は色彩の違いによって1の識別情報としてそれぞれ認識し得るよう構成し、前記第2絵柄をそれぞれに対応した前記第1絵柄の前記キャラクタ絵柄のみで構成したことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記表示制御手段は、前記第 2 絵柄が変動表示されている間は、該第 2 絵柄に対応した前記第 1 絵柄の前記キャラクタ絵柄を表示させないよう前記表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記表示制御手段は、前記第 2 絵柄が変動表示されている間は、該第 2 絵柄に対応した前記第 1 絵柄を表示させないよう前記表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記第 2 絵柄表示制御手段は、前記第 2 絵柄を、その停止前においては前記複数の有効ライン及び前記第 1 絵柄の変動表示位置を無視して変動表示させるよう前記表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 6】

前記第 2 絵柄は前記第 1 絵柄よりも大きく表示される構成としたことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 7】

前記待機絵柄の組合せと対応した前記第 2 絵柄の組合せを同時に何種類表示させるかを選択する表示数選択手段を備え、該表示数選択手段により前記第 2 絵柄の組合せの複数種類の表示が選択された場合には、前記第 2 絵柄表示制御手段は、複数種類の前記待機絵柄の組合せと対応した複数種類の前記第 2 絵柄の組合せを同時に前記表示画面に表示させることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の遊技機。